

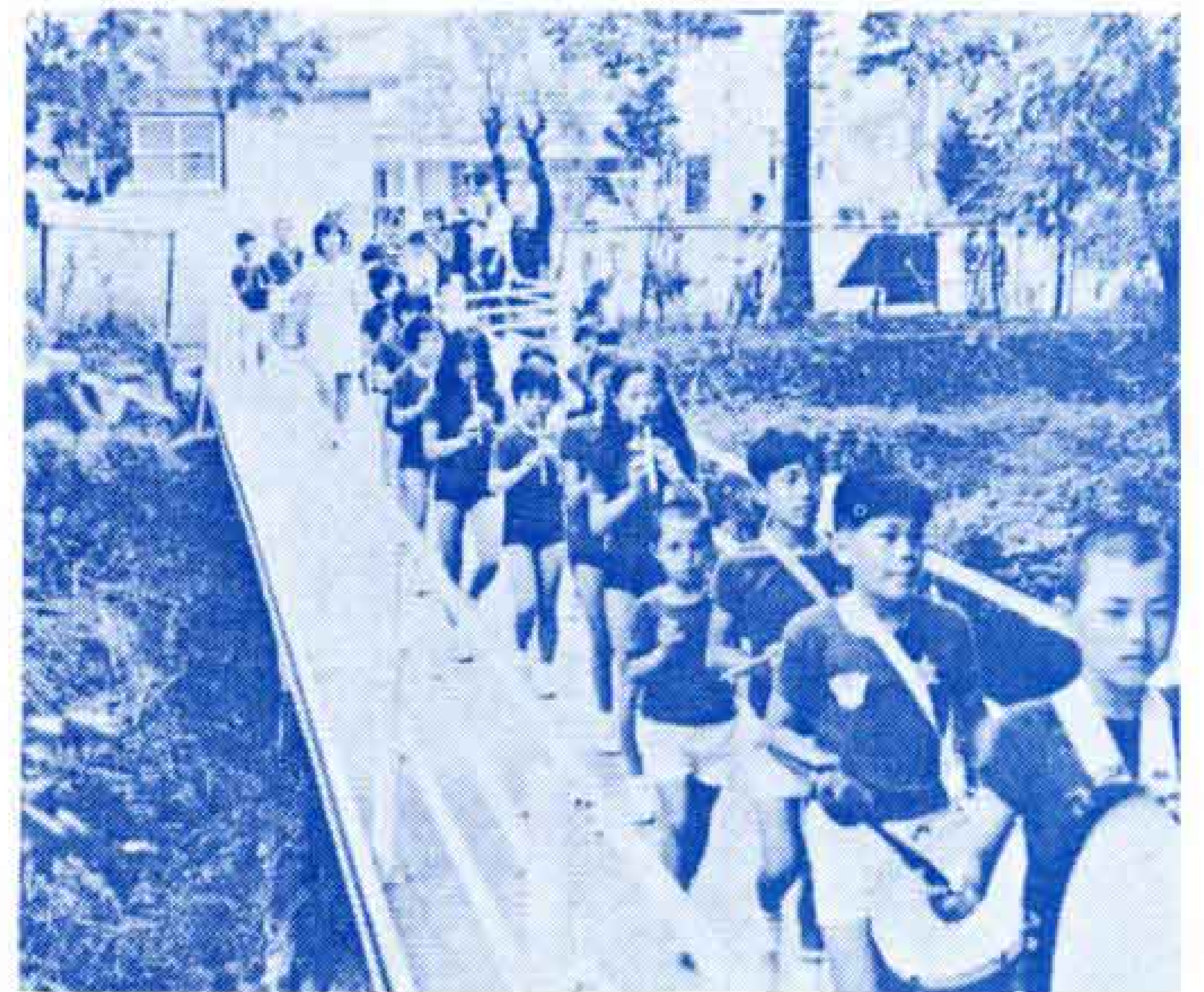
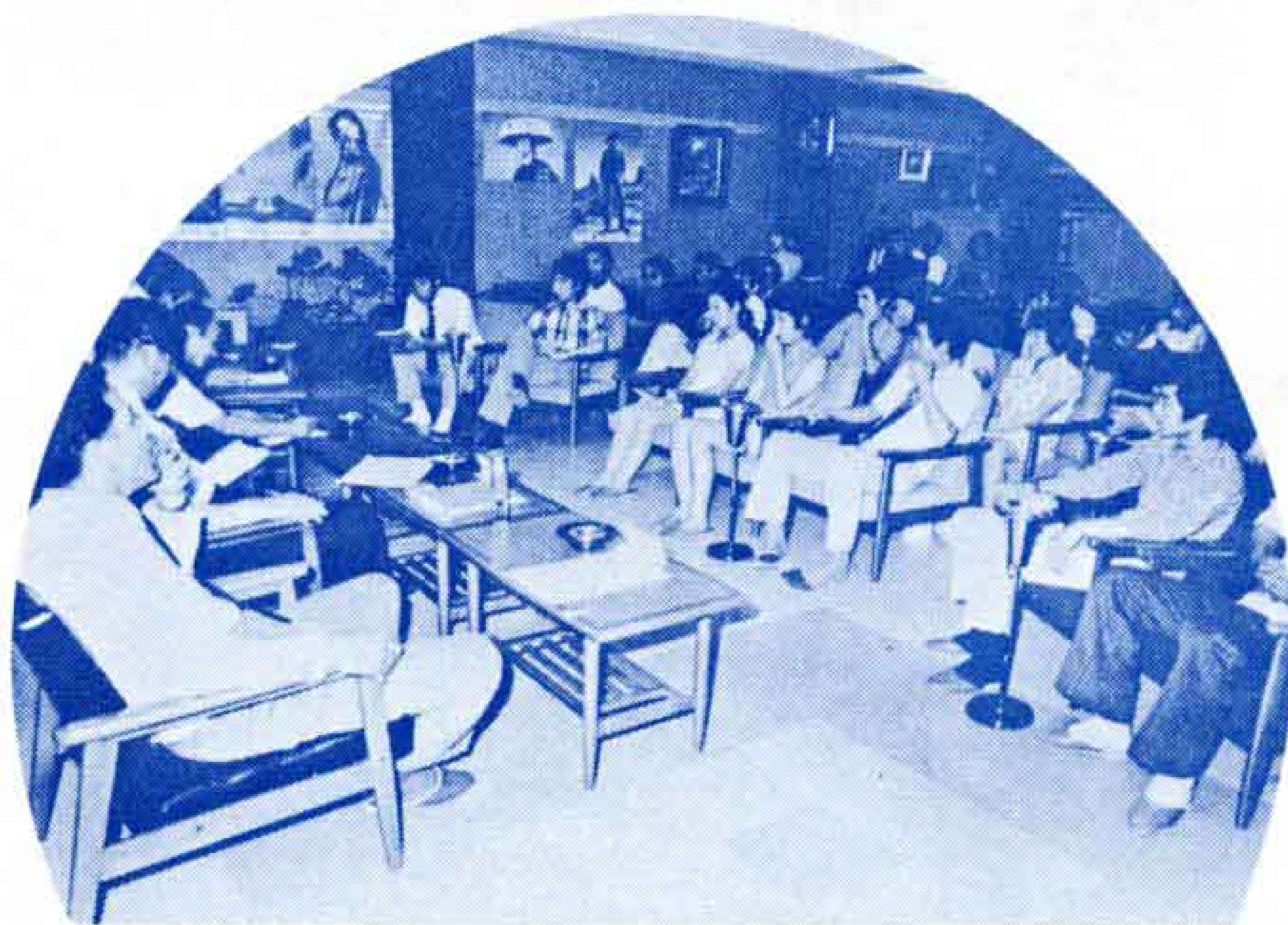
■ 交通事故死者の合同慰霊祭

毎年多くの人々が交通事故によつて尊い命をうばわれていますが、市内の交通事故による死亡者の合同慰霊祭を7月28日、富士文化センターで行ないました。慰霊祭は、夏の交通事故死をなくす運動の一環として行なわれましたが、式場には交通事故で家族を失つた人たち約500人が参列し、み霊を慰めました。このあと代表者が、市内の交通事故多発カ所で供養塔を建て式を終りました。

なお、交通事故による死亡者は、昭和42年から5年間で243人にも及んでいます。今年になつてからもすでに22人がなくなりました。

■ 勤労青少年と市長の語る会

富士勤労青少年会館では、7月15日の勤労青少年の日を記念して、富士登山、市長と語る会、納涼ダンスパーティーなど各種の催しを行ないました。24日の市長と語る会には、約50人の若者が集まり、若い目から見た市政についてなど活発な意見が出されました。



■ 学校橋が完成しました

吉永第2小学校西側の赤淵川に建設していた学校橋が、さきごろ完成し渡りぞめを7月26日行ないました。これまで、桑崎や石井町、千束から通学している子どもたちは、校区の中でただ1カ所の交通事故危険カ所に指定されている場所を通つていました。しかし、橋の完成で、危険カ所を通らないですむようになり、通学も大変便利になりました。

＝写真は渡りぞめを行なう鼓笛隊＝

■ 書道展に265点の応募が

第6回富士市書道展をさきごろ行ないましたが、一般や学生から毛筆、硬筆に265点の応募作品がありました。作品はどれも優秀なものばかりで、審査員もレベルの高いのに驚くほど、賞を決めるのに苦労してました。なお各部門の市長賞は次のとおりです。

- 毛筆部門 一般 久保田花枝・松岡
- 高校 大橋里美・富士高
- 硬筆部門 一般 伊東福造・原田3
- 高校 佐野初美・富士見高

